



カナダ・ビクトリア「春休み語学研修&ホームステイ体験」募集

中学3年生の参加者を3人募集 [研修期間：平成31年3月23日(土)～31日(日)]

【問合せ・申込み】学校教育課 学校指導係 ☎773-6700

(公財)社会教育協会ひの社会教育センター〔東京都日野市〕は、五日町で45年以上スキー教室や自然学園を行っています。そのご縁で、同センターが春にカナダのビクトリア市で実施している「春休み語学研修&ホームステイ体験」プログラムに、市内の中学3年生3人を招待(個人負担10万円)していただいています。(燃油サーチャージなど別途経費が必要。詳しくは、各中学校や学校教育課で配布する募集要項をご覧ください)

昨年度参加した3人の感想を一部紹介します。高校入学前の春休みを、あなたもカナダで過ごしてみませんか。詳しくは、ウェブサイト「ひの社会教育センター」で検索してください。

申込み：各中学校、学校教育課 **締切り：**11月27日(火) ※応募多数の場合は、12月15日(土)に選考会



高校生バディと散策



ホストファミリーと



英語レッスンのみんなで記念撮影

語学研修を振り返って

小野塚 咲楽さくら

私は、初めて日本を出ました。空港での手続きや、飛行機の中のことすらほとんどわからなかったもので、楽しみな気持ちよりも不安の方が大きかったです。特にホームステイは、英語でコミュニケーションをとり、生活をする中でうまく話せるかというより、しっかりと聞き取ることができるとの心配でした。

カナダに着きバスに乗り、窓から見える景色はとても新鮮なものでした。海も大地も遠くまで広がっていて、山に囲まれた南魚沼市とは全く異なる光景でした。

今回の研修は、わからないことだらけで常に何かを考えなくてはいけなかったようにも感じましたが、楽しくもありあつたという間に終わってしまったように思います。英語に囲まれた生活はわからない分、難しいこともありました。ただコミュニケーションというものは、言葉だけで成り立っているわけではないと実感することができました。これからのいろんな所へ行って、多くのことを学んでいけたらと思います。

自身の変化

田村 結奈ゆづな

長い飛行機、船での旅を終え、到着したビクトリア。ここでは満開の桜や、色とりどりの花が咲き誇る大自然と思いやり溢れた人々が私たちを迎え入れてくれました。初めての海外で不安なこともたくさんありましたが、そんな不安な気持ちよりも「これから始まる一週間を楽しもう！」という気持ちが大きくなっていました。

到着日の夕方にホストファミリーと対面、家に向かう途中にスーパーマーケットで買い物をしたり、カナダの節水について話をするなど、カナダの文化を自分の体で感じることができました。

翌日からは午前中にレッスン、午後からは現地の高校生バディと一緒にダウンタウンを散策し、博物館などにも行きました。

今回の語学研修で、自分の世界に対する価値観や興味が大きく変わり、英語の大切さを身をもって体感することができました。自分を成長させてくれた、関わったすべての人たちそしてビクトリアに感謝します。

カナダで学んだこと

長 蒼里あおり

まず、私はこのカナダの海外派遣に応募するかしないか、応募締め切りの前日まで悩んでいました。悩んでいた理由は、知らない人とホームステイをする不安や、英語力が低いにもかかわらず、カナダの人の言っている言葉を理解し、自分の考えをしっかりと伝えることができるかとも心配でした。

私がこの不安と心配がある中、カナダに行きたかった理由の一つが市のアメリカの海外派遣に落ちてしまったことです。そして、もう一つは日本以外の国に行つてカナダの文化や歴史をもっと知りたいと思ったからです。インターネットや人から聞いた話ではなく、自分自らがカナダに行き、日本にいないだけではわからないことも、体験したいと思ったからです。

着いてからも、慣れないことばかりでもとても緊張していましたが、外国人に話しかけられても、YesかNoとしか答えられませんでした。でもそんな時には同じホームステイ先の子やホストファミリーが助けてくれ、どんどん理解し話す機会も増えていきました。